

GIGAスクール構想※の実現により、子どもたちの「学び」が変わります!

令和3年3月末までに県内のほぼ全ての小学校・中学校・義務教育学校の児童生徒への1人1台端末が実現する予定です。これからの学びでは、ICT環境は鉛筆やノート等の文房具と同様になくてはならないものとなります。
※GIGAスクール構想…義務教育を受ける児童生徒全員のために、資質・能力を一層確実に育む教育ICT環境の実現を目指した文部科学省の施策。



授業で活用

Web会議システムを活用すると、いろいろな人とつながることができます。有名人の話も聞けるかも!

考えの共有

みんなの思いや考えを簡単に知ることができるよ!

共同編集

筆の演奏方法等の動画を自分のタイミングで繰り返し視聴できます。納得いくまで!

1つのファイルにグループみんなで同時に書き込みができるよ!!

個に応じた学び

様々な場面で活用

例えば

児童生徒

児童会・生徒会活動の校内での情報発信

各種アンケート等への回答

自分のペースで学習が進められるね!

eラーニング教材を活用した家庭学習

パソコンでテストを受ける

「気持ち」の健康観察

今日の「気持ち」を(●●●)から選んで先生に伝えられるよ!

保護者

保護者アンケートの回答

参観日等のライブ中継

学級通信の受信

先生

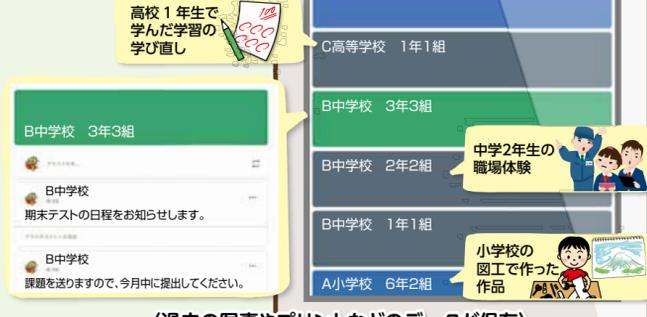
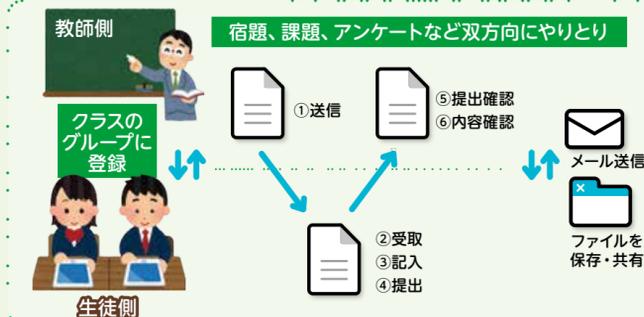
各種アンケート集計

研究会等のオンライン化

業務の効率化

学習ツールを活用した小学校から高校まで継続した学びの実現を目指して

小学校から高校までの学習や取組が蓄積!これまで学んだことをいつでも振り返り!



高等学校におけるICTの活用について

各県立高等学校ではタブレット端末や電子黒板としての機能も有するプロジェクターなどが整備されており、日々の授業や学校行事等の活動で多く活用されています。中には、生徒会長選挙の立候補者の演説と投票をオンライン化した高校もあります。今後もICT活用を深めることにより、生徒一人一人の「学び」と「学校生活」の充実を図っていきます。



スマートフォンの活用
個人のスマートフォンを学校での学習で活用することで、同じ内容を家庭でも学ぶことができます。

〈倉吉東高等学校〉



オンラインによる国際交流
〈境高等学校〉



学校祭のライブ配信
〈米子高等学校〉

第44回 全国高等学校総合文化祭 高知大会が開催されました!

「文化部のインターハイ」と呼ばれる全国高等学校総合文化祭。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「WEBSOUBUN」としてインターネットを使って開催されました。事前に撮影した各都道府県代表の作品の画像や、演奏の動画が特設サイトで公開されました。鳥取県からも23校が参加し、大きな反響がありました。参加した生徒の作品等の一部を紹介します。

まんが甲子園 審査員個人賞

コロナウイルスで何かと深刻になっている現状と対比させて、かわいらしい感星達が距離をとって会話している様子を描きました。



米子高校3年 角田明花さん「新しすぎる生活様式」

奨励賞

奨励賞受賞は、素直にうれしいです。入賞校に選ばれたまであともう一息ということなので、精一杯がんばりたいです。



鳥取中央育英高校 新聞部

優秀作品展示 特別賞



鳥取城北高校3年 小林彩乃さん「臨・争・争位文稿」

実際に作品を体感し、交流することは出来ませんが、書道を世界に発信できたのはWeb絵文にしか出来ないことだと感じています。



米子西高校 吹奏楽部

仲間と心をひとつに演奏することができました。支えて下さった方々に感謝しながらこれからも頑張ります。



米子西高校 箏曲部



倉吉東高校 美術部

WEB開催により、かえって他県の舞台を普段より多く見ることができ、学ぶべきことがたくさん見つけられました。



倉吉総合産業高校 美術部



鳥取湖陵高校 吟詠剣詩舞